

第37回役員会議事録

I 日 時 平成19年6月14日(木) 15時00分～15時40分

II 会 場 本部棟8階経営協議会室

III 出席者 岩崎学長、工藤理事、腰塚理事、泉理事、波多野理事、吉武理事、山田理事、合志監事、吉井監事、水林副学長

IV 配付資料

平成20年度概算要求重点事項(案) -----[資料1]

国立大学法人筑波大学校章等規則の制定及び

本学校章の商標登録について -----[資料2]

国立大学法人における会計監査人の選任について(通知) -----[資料3]

筑波大学環境報告書2007掲載項目(案) -----[資料4]

V 議 事

1 平成20年度概算要求重点事項について

泉理事から、資料1に基づき、組織整備、特別教育研究経費及び施設整備に対する要求事項並びに本学の設備整備に関するマスタープランの概要について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、本会議以降、文部科学省への提出までに修正が生じた場合は、学長に一任することが併せて承認された。

監事からのコメントとして、合志監事から、特別教育研究経費の「光創成科学創出事業」について、ヒアリング時の説明の仕方に十分留意する必要がある旨の発言があった。

2 国立大学法人筑波大学校章等規則の制定及び本学校章の商標登録について

吉武理事から、資料2に基づき、本学の校章に係るこれまでの経緯、及び校章等を規則化するとともに商標登録を行う目的について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3 国立大学法人における会計監査人の選任について

泉理事から、資料3に基づき、平成19年度決算における本学の会計監査人として、文部科学大臣によりあずさ監査法人が選任された旨の報告があった。

4 筑波大学環境報告書2007掲載項目について

泉理事から、資料4に基づき、9月末までに作成・公表する本学の環境報告書の掲載項目について報告があった。

なお、環境に対する本学の特徴的な取り組みとして、学内実験資材のリサイクル、バイオディーゼル研究開発、並びに学生サークル「エコレンジャー」の環境活動等を同報告書に掲載する予定である旨の補足説明があった。

5 外国人留学生の不法滞在問題について

吉武理事から、6月6日（水）に開催された文部科学省の外国人留学生の選考等に関する調査研究協力者会議の分科会において、本学の大学院生及び研究生であった外国人留学生7名（大学院生1名、研究生6名）が、本学の学籍を離れたのち不法滞在していた事実が報告された旨の説明があった。

次いで、同理事から、外国人留学生が学籍を離れた後も、出国或いは他の在留資格を取得するまで、大学が当該留学生をフォローすることが社会から要請されていることを認識するとともに、本件に対する情報収集及び学内体制の整備に取り組む必要がある旨の発言があった。

岩崎学長から、外国人留学生を受け入れる際のチェックをいかに行うかが非常に重要であること、及び不法滞在していた外国人留学生7名の国籍等を早急に確認する必要がある旨の発言があった。

以 上